

2019 e-neo-1 Challenge





公式プログラム

【KV-40/KV-BIKE イベント概要】

- イベント名称：2019 Ene-1 Challenge
- 日程：2019年8月4日(日)
- 開催カテゴリー：KV-40 全国大会
KV-BIKE 全国大会
- 主催：株式会社モビリティランド
- 後援：三重県/鈴鹿市/三重県教育委員会/
鈴鹿F1日本グランプリ地域活性協議会/鈴鹿商工会議所/
一般社団法人鈴鹿市観光協会/
公益社団法人全国工業高等学校長協会/
一般社団法人日本EVクラブ
- 会場：鈴鹿サーキット 国際レーシングコース
(4輪用:1周5.807km ※KV-40)及び
東コース(1周2.243km ※KV-BIKE)
- 天候・動員：8月4日(日) 晴れ 31.4℃ 12,000人
(前年 快晴 33.2℃ 11,000人)
※気象状況は津地方気象台15:00発表

【ソーラーカーレース イベント概要】

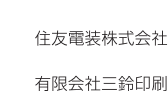
- イベント名称：FIA Electric & New Energy Championship
ソーラーカーレース鈴鹿 2019
- 競技格式：国際格式
- 開催日程：2019年8月2日(金) 公式車検/フリー走行
3日(土) 4時間耐久レース決勝/5時間耐久レース決勝
- 開催クラス：5時間耐久レース FIAオリンピック/ドリーム/チャレンジ 計3クラス
4時間耐久レース エンジョイI/エンジョイII 計2クラス
- 主催：株式会社モビリティランド
一般社団法人日本自動車連盟(JAF)
- 後援：三重県/鈴鹿市/鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会/
一般社団法人鈴鹿市観光協会/鈴鹿商工会議所/
公益社団法人全国工業高等学校長協会/一般社団法人日本EVクラブ
- 会場：鈴鹿サーキット 国際レーシングコース(4輪用:1周5.807km)
- 天候・動員：8月3日(土) 晴れ 32.5℃ 10,000人
(前年 快晴 31.8℃ 10,000人)
※気象状況は津地方気象台15:00発表



【オフィシャルパートナー】



【ご協賛各社】



SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN
TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN
TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN
TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

夢と未来を乗せ、単3電池40本で鈴鹿に挑む「2019 Ene-1 Challenge」

9回目を迎えた“環境配慮型次世代エネルギーカーイベント”「Ene-1 challenge」。“ものづくり”と“エネルギー管理”をキーワードに、充電式単3電池(Panasonic製eneloop)40本だけのエネルギー源を用いて、3輪以上の自作マシンで国際レーシングコースフルコース(5.807km)1周のタイムアタック3回の合計タイムを競う「KV-40」は、過去最多走行台数となる100台が集まりました。そして、自転車をベースとしたマシンで東コース(2.243km)1周のタイムアタック(ONE LAP Time Attack)と1時間の耐久レース(e-kiden 1時間ロングディスタンス)の合計獲得ポイントを競う「KV-BIKEチャレンジ」には37台のエントリーを数え、大きな盛り上がりを見せました。

KV-40 全国大会

「KV-40」のコンセプトは“高校生・大学生によるモビリティを通じたモノづくり甲子園”。若者がクルマと親しみ、エネルギーを考えるきっかけとなる場を提供することで、モノづくり・エコ・次世代エネルギーをリンクさせたモノづくりイベントです。充電式単3電池(Panasonic製eneloop)を動力源としたマシンで国際レーシングコース(1周 5.807km)のタイムアタックを3回行い、合計タイムと走行距離で順位を競います。



【対象】 中学生以上

【車体サイズ(各クラス共通)】

全高	1.8m以下
全長	3.5m以下
全幅	1.7m以下
トレッド	0.38m以上
ホイールベース	1m以上

【クラス分け】

KV-1クラス	
車両重量制限なし ドライバー重量55kg以上(装備品含む)	
a 一般部門	b 大学・高専・専門学校部門
c 高等学校部門	
KV-2クラス	
車両重量35kg以上 ドライバー重量55kg以上(装備品含む)	
a 一般部門	b 大学・高専・専門学校部門
c 高等学校部門	d 中学生部門

KV-BIKE 全国大会

2014年にスタートした「KV-BIKE」は、充電式単3電池40本(Panasonic製eneloop)を搭載した二輪車を用いて鈴鹿サーキット東コース(1周 2.243km)を舞台に開催される競技です。1周あたりのラップタイムを競う「ONE LAP Time Attack」と1時間の耐久レース「e-kiden1時間ロングディスタンス」の二種目の合計ポイントで総合順位が決定されます。



【対象】 中学生以上
車両重量15kg以上

【クラス分け】

クラスI	
ライダー重量55kg以上(装備品含む)	
a.一般部門	b.大学・高専・専門学校部門
クラスII	
ライダー重量50kg以上(装備品含む)	
c.高等学校部門	d.中学生部門

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN
TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN
TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN
TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

■ KV-40 全国大会

KV-40は木本工作所が2連覇

前年優勝の木本工作所が1回目のアタックで5分36秒292を記録。2回目・3回目のアタックも全て5分台の圧倒的な強さでKV-1クラスと総合の2連覇を達成しました。木本工作所には及ばないものの、3回とも安定した速さを見せた404ecorunが2位。3位は、2位に合計タイムでわずかに2.3秒及ばなかった長野県飯田OIDE長姫高校原動機部Aでした。なお、2回目のアタックでマシンストップ、ノータイムとなったTeam EVFは71位に終わりましたが、3回目のアタックで5分35秒267のコースレコードを記録しました。KV-2クラスはnn-techエコランチームが総合でも6位に食い込む速さを見せてクラス2連覇を達成しました。

KV-40各クラス・各部門優勝チーム

■ KV-1クラス (最低車両重量制限なし)

KV-1a (一般) : 木本工作所

KV-1b (大学・高専・専門学校) : 熊本大学ECRプロジェクト

KV-1c (高等学校) : 長野県飯田OIDE長姫高校原動機部A

KV-1d (中学校) : Mie中学生Ene1プロジェクトblue

■ KV-2クラス (最低車両重量35kg以上)

KV-2a (一般) : nn-tech エコランチーム

KV-2b (大学・高専・専門学校) : 鈴鹿高専材料工学科

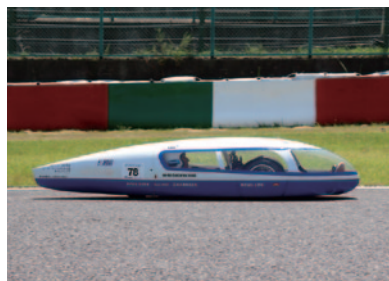
KV-2c (高等学校) : 長野県飯田OIDE長姫高校原動機部C

KV-2d (中学校) : 長野市立柳町中学校Jupiter

【KV-40 全国大会】



KV-40総合とKV-1クラス2連覇を果たした木本工作所



KV-2クラスのnn-techエコランチームも2連覇



コースレコードを樹立したTEAM EVF

【KV-BIKE 全国大会】



薄氷を踏むような6連覇 ミツバイク



”絶対王者”ミツバイク”に迫る総合2位 富山県立魚津工業高校電子工学部Bチーム

■ KV-BIKE 全国大会

KV-BIKEは波乱の展開の結果、ミツバイクが無敗の6連覇を達成

ONE LAP Time Attackでトップに立ったのは、5連覇中のミツバイクの後輩チームMCJ75。ミツバイクはまさかの8位でe-kiden 1時間ロングディスタンスを迎えました。e-kiden 1時間ロングディスタンスがスタートすると、ミツバイクは一気にトップに立ったものの2周目にマシンストップ、手で押して歩いた場合は最低5分間のピットストップが義務付けられるため、順位を落とすことに。しかし他にもマシンストップのチームが続出し、調子を戻したミツバイクがトップに振り返り。ところがファイナルラップでまたもやマシンが停止し、数メートル手押しで進むことになってしまいました。最終的にトップでゴールするも、最終ラップで押した場合に課せられる5分加算のペナルティーを受け、万事休すかと思われましたが、同一周回チームが別のペナルティーを受けたため、ミツバイクのe-kiden 1時間ロングディスタンス優勝が決定。合計ポイントで他を圧倒し、6連覇を達成しました。

KV-BIKE各部門優勝チーム

KV-BIKE a (一般) : ミツバイク

KV-BIKE c (高等学校) : 富山県立魚津工業高校電子工学部Bチーム

KV-BIKE b (大学・高専・専門学校) : 近大高専ものづくり工房A

KV-BIKE d (中学校) : Teamパンタン

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN
TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN
TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN
TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

KV-40チャレンジ

a=一般部門 b=大学、高専、専門学校部門 c=高等学校部門 d=中学生部門

Table with 9 columns: 総合順位, No., クラス順位, Team, 1st Driver, 2nd Driver, Total Time, 1st Attack, 2ndAttack, 3rd Attack. Lists results for various teams like 木本工作所, 404decorun, etc.

Table with 9 columns: 総合順位, No., クラス順位, Team, 1st Driver, 2nd Driver, Total Time, 1st Attack, 2ndAttack, 3rd Attack. Lists results for teams like 静岡県立浜松城北工業高校, Mie中学生Ene1プロジェクトシルバー, etc.

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

KV-BIKEチャレンジ

a=一般部門 b=大学、高専、専門学校部門 c=高等学校部門 d=中学生部門

総合順位	No.	クラス順位	Team	Type	1st Rider	2nd Rider	ONE LAPタイムアタック		e-kiden 1時間ロングライド		Total Point	
							Time	Point	Laps	Time		Point
1	21	a 1	ミツバイク	ミツバイクver.4.1	磯村 翼		4'59.073	13	9	1:07'33.544	30	43
2	31	c 1	富山県立魚津工業高校電気工学部 B チーム	UT-BIKE II	中島 空良	石山 直幸	4'42.052	18	8	1:05'27.056	20	38
3	14	b 1	近大高専ものづくり工房 A	KUTC-B18/2	大塚 友聖	東 時生	5'22.118	10	8	1:05'16.638	25	35
4	8	a 2	ふじばか		濱千代 晃		4'30.725	19	8	1:08'25.388	15	34
5	10	a 3	MCJ75	328-spec.S	藤川 光瑠	本吉 美友	4'25.625	20	8	1:10'30.514	13	33
6	12	a 4	パラレイオンmaxi紀北OB	黒潮こめっとすたーず B I K E	東川 明		5'19.449	11	8	1:07'26.403	18	29
7	4	a 5	近大高専ものづくり工房 B	KUTC-B19	笠松 大空	高井 唯人	4'49.829	16	8	1:12'30.822	12	28
8	26	c 2	長野県佐久平総合技術高等学校	佐速	荒木 溪静		5'28.130	8	8	1:08'02.676	16	24
9	30	c 3	富山県立魚津工業高校電気工学部 A チーム	UT-BIKE I	藤井 大輝	横川 博樹	5'10.397	12	8	1:13'01.707	11	23
10	28	c 4	大阪市立東淀工業高等学校 技術研究部	Technical	田村 亮平	矢野 大夢	4'57.532	14	7	1:05'38.877	9	23
11	2	a 6	GTCM実験評価課&リトルカブズ	DAHON VIGER P9改	勝又 敏夫	柴田 遼	6'04.053	6	8	1:10'18.432	14	20
12	27	c 5	大阪市立東淀工業高等学校 課題研究班	Genius・ChajonG	奥野 太陽	鶴田 翼	4'56.180	15	6	1:05'28.989	4	19
13	17	b 2	長野県工科短大B	ORANGE B	福井 朋生		5'27.916	9	7	1:05'55.451	8	17
14	24	c 6	長野県飯田OIDE長姫高校原動機部	WISDOM-BIKE	池田 蓮	浦野 悠人	4'46.724	17	8	5'12.359		17
15	3	a 7	TEAM SHINOBI	K-BIKE	山田 祐司	石原 一弘	5'57.283	7	6	1:05'04.652	5	12
16	22	b 3	沼津フェアオーシャンズ	シーラカンスGoGo	鈴木 涼太	荒川 琉平	6'14.331	4	7	1:12'45.669	7	11
17	11	a 8	TAKEDARacingProject	TRP-05	太田 寿昭	柴田 遼	8'35.632		7	1:05'32.780	10	10
18	18	b 4	長野県工科短大C	デラックスはっち号	宮沢 逸斗		6'39.584		7	1:14'55.359	6	6
19	32	c 7	富山工業高校電子機械工学部 1	富工D-F U J I号車	清水 悠平	高柳 結詞	6'33.586	2	6	1:08'00.446	3	5
20	5	a 9	弓削商船高専 S T U	SUMURA I 5	中嶋 真也	若田 泰希	6'12.950	5	5	1:08'25.928		5
21	7	a 10	チーム テクノ	TT-02e	神山 真一	竹内 源一郎	6'19.423	3	5	55'22.884		3
22	38	d 1	Teamペンタン	ペンタGo!	府中 大晟	畠山 晃汰	6'47.001		6	1:12'33.849	2	2
23	15	b 5	愛知総合工科高等学校 専攻科 A	イブシロン号	濱崎 陽介	渡邊 浩範	6'44.119		5	1:05'49.204	1	1
24	21	b 6	沼津メカトロマリニズ	マリンジエット	宮崎 富一	鈴木 悠矢	6'37.615	1	5	1:11'49.092		1
25	19	b 7	鈴鹿高専エコカープロジェクトC	I N R - M k . 1	長谷川 翔也	中尾 泰知	8'50.204		5	1:06'52.352		
26	6	a 11	SAKURA		櫻井 昌宏		8'27.175		5	1:09'39.903		
27	25	c 8	鳥取県立鳥取工業高等学校 技術研究部	GIKEN Bike	濱橋 拓也	横川 遥哉	7'31.093		4	1:05'36.067		
28	20	b 8	ホンダテクニカルカレッジ関西E V 同好会	DAISY	中村 航	中井 志也	9'46.614		4	1:08'58.338		
29	13	a 12	放課後技術部		長田 賢樹		7'50.884		4	1:10'58.502		
30	33	c 9	富山工業高校電子機械工学部 2	富工D-D O P P E L号車	清水 凌雅	西野 太智	8'13.771		3	1:05'57.129		
31	29	c 10	富山県立魚津工業高校電気工学部 C チーム	ミラコン号	広田 嶺	大島 龍雅	13'46.644		3	1:07'19.635		
32	34	c 11	大阪府立茨木工科高等学校 機械研究部 E	つんつん丸	中田 隆士	和田 翔希	7'23.975		3	1:14'56.434		
33	36	d 2	信大附属松本中プロジェクトD555	信大松中プロジェクト3D555	西村 彩也佳	山田 美羽	19'30.093		2	1:14'54.753		
34	16	b 9	愛知総合工科高等学校 専攻科 B	うさぎ1号	武藤 亮太	長谷川 琉聖	7'03.699		7	57'45.897		
35	37	d 3	チーム白子	白鯨	杉浦 永夏	北廣 優樹	9'03.337		4	50'51.684		
36	23	c 12	京都工学院高等学校		西鉢 大輝	奥野 柁汰	計測できず		3	53'21.637		
37	9	a 13	ふじばか 諭吉プロジェクト		池田 颯汰		計測できず		1	14'07.189		
38	35	c 13	大阪府立茨木工科高等学校 機械研究部 F	レッドゾーン	上原 徹真	中嶋 海斗	26'31.623			D.N.S		



SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIIE 510-0295,JAPAN
TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN
TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN
TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

太陽の光をパワーに「ソーラーカーレース鈴鹿2019」

太陽光エネルギーをソーラーパネルで電気に変換し、モーターによって走行するソーラーカー。世界の自動車競技を統括するFIA(国際自動車連盟)公認の国際格式競技(5時間耐久)として、鈴鹿サーキットでは1992年の初開催より28回の歴史を数える伝統の一戦です。今年も夏の鈴鹿サーキットを舞台に5時間耐久(22台)と4時間耐久(18台)の2つの耐久レースが開催され、静かなる熱戦が繰り広げられました。

■ 5時間耐久(FIAオリンピア・・・12台/ドリーム・・・4台/チャレンジクラス・・・6台)

総合順位で4連覇を狙って参戦してきたFIAオリンピアクラスのTEAM RED ZONEに挑むのは、これまで9勝を挙げているドリームクラスのOSU 大阪産業大学。予想通りレースがスタートするとこの2チームによる一騎打ちの展開となりました。トップを入れ替えながらレースは進みましたが、1回目のドライバー交代時にタイヤ交換も行ったTEAM RED ZONEが大きく後退しました。両チームとも1回目のドライバー交代が終わり、スタートから2時間が経過した時点では、OSU 大阪産業大学が1分20秒リードするかたちでしたが、そこからTEAM RED ZONEが怒涛の追い上げをみせ、2時間40分が経過した時点でOSU 大阪産業大学をかわしてトップに浮上。ここから両者の差は開いていき、最終的に3分近くのリードをつけてTEAM RED ZONEが総合4連覇を飾りました。

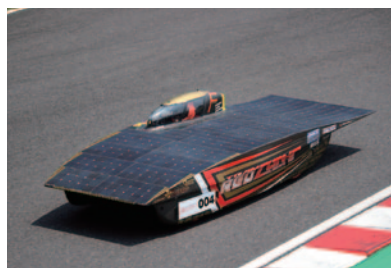
	総合	FIAオリンピア	ドリーム	チャレンジ
優勝	TEAM RED ZONE	TEAM RED ZONE	OSU 大阪産業大学	Team MAXSPEED
2位	OSU 大阪産業大学	KAIソーラーカープロジェクト	静岡ソーラーカークラブ	紀北 TECH TEAM
3位	KAIソーラーカープロジェクト	芦屋大学ソーラーカープロジェクト	JTEKT SOLAR CAR TEAM	堺市立堺高等学校 科学部

■ 4時間耐久(エンジョイI・・・10台/エンジョイII・・・8台)

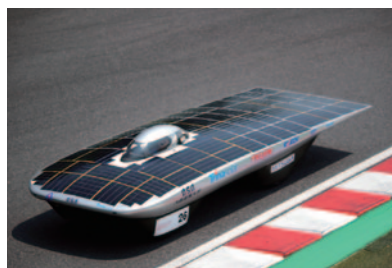
ソーラーパネルの出力が480W以下のエンジョイI(18歳以下のチーム)とエンジョイII(年齢制限無し)による4時間耐久レースは、朝7時にレースがスタート。2016年まで6連覇という記録を持つ平塚工科高校 社会部と、2017年からの3連覇を目指すオリンパスRSとの一騎打ちとなり、常に10秒以内の差で終盤までそのバトルは続きました。しかし淡々と3位を走行していたJAGつくばソーラーカーチームが残り30分でスパート。電力不足からペースダウンしていた平塚工科高校 社会部とオリンパスRSに比べ1周1分近く速いタイムを記録し、残り5分でついに2位に浮上。そしてファイナルラップでトップをも捉え、そのまま後続を引き離してエンジョイIIクラスと総合の初優勝を飾りました。3年ぶりの総合優勝を目指した平塚工科高校 社会部は総合2位でエンジョイIクラス優勝。3連覇を目指したオリンパスRSは総合3位、エンジョイIIクラス2位でチェッカーを受けました。

	総合
優勝	JAGつくばソーラーカーチーム(エンジョイII)
2位	平塚工科高校 社会部(エンジョイI)
3位	オリンパスRS(エンジョイII)

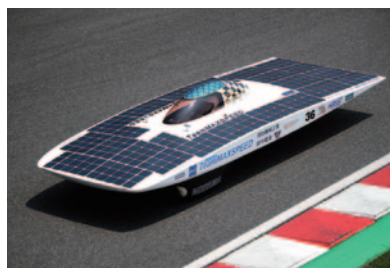
【5時間耐久】



総合およびFIAオリンピアクラス優勝
TEAM RED ZONE



ドリームクラス優勝 OSU 大阪産業大学



チャレンジクラス優勝 Team MAXSPEED

【4時間耐久】



総合およびエンジョイIIクラス優勝
JAGつくばソーラーカーチーム



エンジョイIクラス優勝 平塚工科高校 社会部

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIIE 510-0295,JAPAN
TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN
TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN
TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

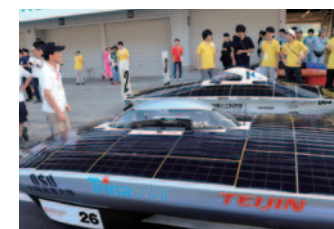
■ 5時間耐久レース (FIAオリンピック/ドリーム/チャレンジ)

総合順位	No.	クラス順位	Team	Type	1st Driver	2nd Driver	3rd Driver	Laps	Total Time	Delay	Best
1	004	OLYMPIA 1	TEAM RED ZONE	freedom	K.NOMURA	T.MISE	T.NAKASHIMA	70	5:02'27.767	80.64km/h	4'02.260
2	26	DREAM 1	OSU 大阪産業大学	OSU model 'S	A.MIURA	J.MIURA	T.SUDO	69	5:00'52.900	1Lap	4'13.401
3	002	OLYMPIA 2	KAIT ソーラーカープロジェクト	KAIT One	Y.SUDO	T.KOMIYA	R.SUZUKI	63	5:02'10.613	7Laps	4'21.020
4	23	DREAM 2	静岡ソーラーカークラブ	FALCON	S.Bikkannavar	K.OSHIMA		61	5:06'29.645	9Laps	4'23.210
5	007	OLYMPIA 3	芦屋大学ソーラーカープロジェクト	芦屋 Sky Ace QUAD	N.TERAJ	K.TAKAHASHI		59	5:00'29.978	11Laps	4'39.121
6	36	CHALLENGE 1	TeamMAXSPEED	Flat-Out	M.FURUKAWA	Y.SHONO	Y.NISHIKAWA	58	5:02'46.202	12Laps	4'57.307
7	006	OLYMPIA 4	柏会		H.FUKUKITA	T.MATSUYAMA	Y.TAKIGAWA	58	5:02'59.318	12Laps	4'24.510
8	34	CHALLENGE 2	紀北 TECH TEAM	maximum-attack	K.MIYASHITA	H.BABA	S.NAKAOKA	58	5:03'20.540	12Laps	4'54.394
9	005	OLYMPIA 5	和歌山大学ソーラーカープロジェクト		Y.IRIMAJIRI	K.MORISHIMA	T.ISHIKAWA	58	5:07'22.887	12Laps	4'32.539
10	25	DREAM 3	JTEKT SOLAR CAR TEAM	Tekton 262s	S.KAWAHARA	Y.UESUGI	T.KOJIMA	57	5:03'56.564	13Laps	4'50.862
11	003	OLYMPIA 6	大阪工業大学 TEAM REGALIA	Cielo	H.KOIZUMI	Y.KUGUE	K.SUGIMURA	56	5:01'45.506	14Laps	4'43.668
12	32	CHALLENGE 3	堺市立堺高等学校 科学部	SCIENCE 719	K.OTA	F.YAMAOKA		56	5:02'45.703	14Laps	5'05.917
13	24	DREAM 4	NSP-ASTECA RACING	TABRADIRS (タブラザアールエス)	A.TOMITAKA	Y.OZAWA	H.IZAWA	56	5:04'01.466	14Laps	4'55.111
14	009	OLYMPIA 7	名古屋工業大学ソーラーカー部	Horizon Z	K.WAKITA	H.YAMAGUCHI		55	4:49'07.977	15Laps	4'21.939
15	001	OLYMPIA 8	ENEMAX-X	ENEMAX-KAI 02	Y.MATSUDA	N.MORI	M.KANEMOTO	44	5:00'18.540	26Laps	6'11.467
16	010	OLYMPIA 9	呉港高等学校 エコテック部		H.KUBOTA	R.UENO		43	5:03'50.806	27Laps	6'11.977
17	35	CHALLENGE 4	鈴鹿高専エコカープロジェクト	Devil	M.TACHI	R.NAGATA	T.ITO	38	5:08'16.956	32Laps	5'51.042
18	008	OLYMPIA 10	愛知工科大学 ソーラーカー部		Y.UCHIDA	T.NISHIKAWA		25	5:02'11.133	45Laps	6'12.770
19	011	OLYMPIA 11	THE BLUE STARS	徳風	R.MAKINO	A.NIWA		19	1:28'23.995	51Laps	4'25.818
20	33	CHALLENGE 5	サレジオ高専ソーラーカープロジェクト	SALESIO	R.YOSHIDA	T.SUZUKI	I.OMATA	19	5:01'40.411	51Laps	6'53.630
21	31	CHALLENGE 6	Cabreo	ラビリンズ号	Y.KOJIMA	K.YUKAWA		16	1:31'16.458	54Laps	5'07.309
22	012	OLYMPIA 12	徳島大学ソーラーカープロジェクト		Y.MORIYAMA	S.IWAI	S.MORI	3	1:44'43.309	67Laps	16'00.406



■ 4時間耐久レース (エンジョイ・II)

総合順位	No.	クラス順位	Team	Type	1st Driver	2nd Driver	3rd Driver	Laps	Total Time	Delay	Best
1	77	ENJOYII 1	JAGつくばソーラーカーチーム	SALE EL SOL	S.IKEDA	Y.ARAI	I.TERADA	45	4:01'52.421	64.82km/h	4'54.421
2	51	ENJOYI 1	平塚工科高校 社会部	平工コンセプト2019	R.ISHII	T.NAKASONE		45	4:03'07.997	1'15.576	5'02.494
3	73	ENJOYII 2	オリンパス RS	ORS-20	H.SEKI	M.KARASAWA		45	4:05'25.078	3'32.657	5'01.506
4	57	ENJOYI 2	MTHS 松工ソーラーカーチーム	Diesonne 改	S.KAMEI	S.MORI	T.SUGITANI	44	4:04'46.183	1Lap	5'14.894
5	71	ENJOYII 3	STEP江東	えこっく002号	S.IIDA	K.KITA		43	4:04'04.232	2Laps	5'17.830
6	54	ENJOYI 3	Team宮工 (宮崎工業高校)	宮工MT-15	Y.KUSUNOKI	M.TERANOBU		43	4:04'28.604	2Laps	5'24.190
7	78	ENJOYII 4	近畿大学高専ソーラーカー	空美2019	K.ARAGA	Y.OOTUKA	S.IKEDA	41	4:01'54.061	4Laps	5'18.041
8	59	ENJOYI 4	大阪府立堺工科高等学校ソーラーカー部	Phoenix	T.SHIOJI	S.TANAKA		41	4:04'34.807	4Laps	5'40.061
9	72	ENJOYII 5	兵庫県立尼崎工業高等学校	CHALLENGERII	T.SHIGA	S.HASHIMOTO	Y.TACHIBANA	39	4:03'03.778	6Laps	5'32.258
10	60	ENJOYI 5	千葉黎明高等学校 工学部	RMC エンタープライズ 周作	M.NAKASONE	M.ASANO	H.FUNO	38	3:58'03.659	7Laps	5'12.469
11	52	ENJOYI 6	伊賀白鳳高校 未来Factory	S.S. Velocity	Y.SUZUKI	Y.MISHIMA		37	4:04'31.293	8Laps	5'19.689
12	53	ENJOYI 7	布施工科高校省エネルギー自動車研究部	TAKUMA2019	M.FUKUYOSI	T.FUKUDA	H.UEDA	33	4:00'49.402	12Laps	5'45.805
13	56	ENJOYI 8	香川高専 次世代自動車研究部		S.TAKADA	Y.YAMAGAMI		29	4:05'13.966	16Laps	6'39.144
14	75	ENJOYII 6	神戸高専ソーラーカーチーム	Progress	M.WATANABE	Y.MASAKI	T.SHIMABAYASHI	25	3:03'25.217	20Laps	5'03.442
15	74	ENJOYII 7	中日本自動車短期大学	SUN BIRD	K.SHIMIZU	K.KAMINO		25	4:05'33.302	20Laps	5'37.533
16	76	ENJOYII 8	北陸能開大ソーラーカーチーム	ポリテックミラージュ	R.NAKAGAWA	H.NAKATANI		24	4:00'43.600	21Laps	7'25.230
17	55	ENJOYI 9	大阪市立生野工業高等学校 機械工作部		R.SAKAI	T.TANOUE		17	3:38'25.168	28Laps	6'17.305
18	58	ENJOYI 10	長野高専ソーラーカー研究部	朝風	T.KITAMURA	H.MORIYAMA		12	2:42'47.811	33Laps	7'08.861



SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIIE 510-0295,JAPAN
TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

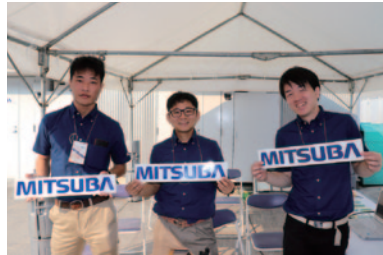
120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN
TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN
TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435



アルテアエンジニアリング株式会社のPRブース。



株式会社ミツバのPRブース(パドック)。



トリナ・ソーラー・ジャパン株式会社のPRブース(2~3日パドック)。



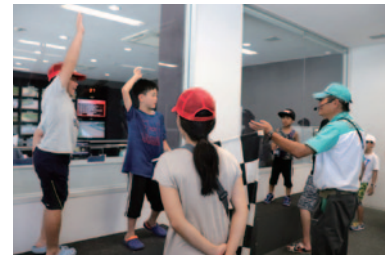
山王テック株式会社のPRブース(パドック)。



KV-40/KV-BIKEでは、競技開始前にレーシングコースを開放、徒歩もしくは自転車で競技会場となるコースの下見を行っていただきました(4日)。



ピットビル2階ホスピタリティラウンジの1階が開放され、冷房と映像・タイムモニターが完備された快適な空間で競技観戦をお楽しみいただきました。



好評をいただいている「バックヤードツアー」。今大会、コントロールルーム(写真)、メディアセンター、表彰台などレース運営の中核や普段入れないエリアをご体験いただきました(4日)。



ピットビル2階ホスピタリティラウンジで行われたKV-40/KV-BIKE表彰式に続いての集合写真。また来年も鈴鹿で!(4日)

PICK UP 1

KV-40/KV-BIKEの競技を間近に観られる「激感エリア」が2か所に設けられました。特に難所のダンロップコーナーには多くのチームメイトやギャラリイがつめかけ、7.8%勾配の上り坂にチャレンジするマシンに声援を送りました(4日 S字/ダンロップコーナー)。



S字コーナーに設けられた「激感エリア」。



ダンロップコーナーに設けられた「激感エリア」。

PICK UP 2

各競技ともYouTubeでライブ動画配信が行われました。



ソーラーカーレース(3日)。



KV-40/KV-BIKE(4日)。

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN
TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN
TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN
TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

【公式プログラムご協賛】



A4 カラー 40p

アルテアエンジニアリング株式会社	トリナ・ソーラー・ジャパン株式会社	有限会社三鈴印刷
山王テック株式会社	パナソニック株式会社	株式会社ミツバ
住友電装株式会社	パワーアカデミー	

【サーキットビジョンご協賛】



アルテアエンジニアリング株式会社
パナソニック株式会社

【スポット看板ご掲出】



アルテアエンジニアリング株式会社	株式会社ミツバ
------------------	---------

【PRブースご出展】



アルテアエンジニアリング株式会社	山王テック株式会社
トリナ・ソーラー・ジャパン株式会社	株式会社ミツバ

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIIE 510-0295,JAPAN
TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN
TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN
TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

■ KV-40 全国大会/KV-BIKE 全国大会

【賞金ご協賛】



株式会社ミツバ

	KV-1(総合)	KV-2(総合)	KV-BIKE(クラスI)	KV-BIKE(クラスII)
1位	50,000円	50,000円	30,000円	30,000円
2位	30,000円	30,000円	20,000円	20,000円
3位	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円

【ゼッケンステッカーご協賛】



パナソニック株式会社

【参加賞】

パナソニック株式会社

全チームにSDHCメモリーカード×3

【副賞ご協賛】



パナソニック株式会社

KV-1(総合)、KV-2(総合)、KV-BIKE(クラスI)、KV-BIKE(クラスII)

- 1位 BDプレーヤー/HDD付デジタルテレビ
- 2位 デジタルカメラ
- 3位 SSDポータルナビゲーション



株式会社ミツバ

- KV-40 高等学校部門特別賞(KV-1、KV-2)、技術賞、デザイン賞
 - KV-BIKE 技術賞、デザイン賞
- 各1台に組立式モーターキット



パワーアカデミー

KV-40 b.大学・高専・高等学校
c.高等学校 d.中学生

全体から3台に 楯と図書カード20,000円分

■ ソーラーカーレース

【賞金ご協賛】



株式会社ミツバ

■ 5時間耐久レース		
オリンピック	ドリーム	チャレンジ
1位 50,000円	50,000円	50,000円
2位 30,000円	30,000円	30,000円
3位 10,000円	10,000円	10,000円

■ 4時間耐久レース	
エンジョイI	エンジョイII
1位 50,000円	50,000円
2位 30,000円	30,000円
3位 10,000円	10,000円

【副賞ご協賛】

パナソニック株式会社

■ 4時間耐久レース
エンジョイI
1位 デジタルカメラ
2位 SSDポータブルカーナビゲーション
3位 衣類スチーマー



トリナ・ソーラー・ジャパン株式会社

5時間耐久レース エンジョイIおよび4時間耐久レース参加チームの革新性・獨創性に優れた各3チームにDTrina Bess ポータブル蓄電池を贈呈。

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN
TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN
TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN
TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

鈴鹿サーキット・ツインリンクもてぎを支えていただいている
年間ご協賛パートナー各社様 ※五十音順・敬称略



※企業名での五十音順/敬称略 ※2019年11月1日現在

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN
TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN
TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN
TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435